



2022年10月26日

各 位

会社名 株式会社 琉球銀行
代表者名 取締役頭取 川上 康
コード番号 8399 (東証プライム市場、福証)
問合せ先 総合企画部長 菊地 毅
電 話 098-860-3787

業績予想の修正に関するお知らせ

琉球銀行は、最近の業績の動向などを踏まえ、2022年5月11日に公表しました2023年3月期第2四半期(2022年4月1日~2022年9月30日)の業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

2023年3月期第2四半期(累計) 連結業績予想数値の修正 (2022年4月1日~2022年9月30日) (単位: 百万円)

【連結業績】	経常収益	経常利益	親会社株主に帰属する中間純利益	1株当たり中間純利益
前回発表予想 (A)	28,000	3,800	2,700	63円65銭
今回修正予想 (B)	29,208	5,346	3,716	87円56銭
増減額 (B-A)	1,208	1,546	1,016	
増減率	4.3%	40.7%	37.6%	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2022年3月期第2四半期)	28,864	4,782	3,157	73円75銭

2023年3月期第2四半期(累計) 個別業績予想数値の修正 (2022年4月1日~2022年9月30日) (単位: 百万円)

【個別業績】	経常収益	経常利益	中間純利益	1株当たり中間純利益
前回発表予想 (A)	18,700	3,200	2,300	54円22銭
今回修正予想 (B)	20,323	4,755	3,379	79円62銭
増減額 (B-A)	1,623	1,555	1,079	
増減率	8.7%	48.6%	46.9%	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2022年3月期第2四半期)	19,395	3,968	2,677	62円55銭

2. 業績予想の修正理由

(1) 業績予想の修正理由

銀行単体において、景気指標の回復等により与信費用が当初予想を下回る見込みとなったこと等から、2023年3月期第2四半期累計期間の連結及び個別業績予想を上方修正するものです。連結業績予想の修正は、主に個別業績予想の修正によるものであります。

(2) 与信費用が当初予想を下回る見込みとなったことについて

銀行単体において、予想を上回る貸倒引当金の戻入が発生し、与信費用が当初予想を下回る見込みとなりました。当行は一般貸倒引当金の算出においてフォワードルッキングな引当を導入しており、その見積りにおける主要な仮定である将来のマクロ経済指標等が当初の予想より改善した結果、引当額が大幅減少する見込みとなりました。

3. 2023年3月期通期の業績予想について

2022年5月11日公表の通期業績予想（連結）に対し、今回修正した親会社株主に帰属する中間純利益は、進捗率約67%となっております。しかしながら、米国を中心とした金利上昇及び足元の急激な円安がもたらす金融市場の動向や、物価上昇が景気に与える影響を見極める必要があることから、2023年3月期通期の業績予想は変更しておりません。

※ 本資料記載の業績予想は、当行が本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。

以上

(お問い合わせ) 総合企画部 担当：宮里・大城 電話：098-860-3787